

# 6/28

Sunday

# 国際交流のつどい

レジスタンス(抵抗)とレジリエンス(回復力)、そして語ることちからの力

# アウシュヴィッツ からフクシマへ

## ◎プログラム◎

### ◆オープニング演奏◆ ピアノ 村木洋子さん

(山梨県立大学 東京藝術大学同声会福島支部長)

ショパン作曲 「ノクターン第20番 嬰八短調 遺作」

「革命 八短調 Op.10-12」

「バラード 第1番 卜短調 Op.23」

### ◆講演◆ ローレン・ケンプトンさん

(ニューヘブレン大学 \*二本松出身で日本人として初めてアメリカの大学教授  
となった朝河貫一が教えていたエール大学のある街)

論文「語りと書物を通して学ぶホロコースト」「記憶の呼び声」

著書『ダルフルの大量虐殺』

### ◆予定発言者◆

1945年3月10日東京大空襲被災者

3・11フクシマの避難者 など

主催 日本科学者会議福島支部  
認定NPO法人 アウシュヴィッツ平和博物館  
日時 2015年6月28日(日) 午後1時半~4時  
会場 原発災害情報センター 多目的ホール(アウシュヴィッツ平和博物館隣)  
福島県白河市白坂三輪台247(電話・ファックス:0248-28-1111)  
使用言語 日本語・英語(通訳:大澤明子さん)  
参加費 無料(申し込み不要、どなたでも参加できます)  
問い合わせ先 福島大学 後藤康夫研究室 電話&ファックス 024-548-8390